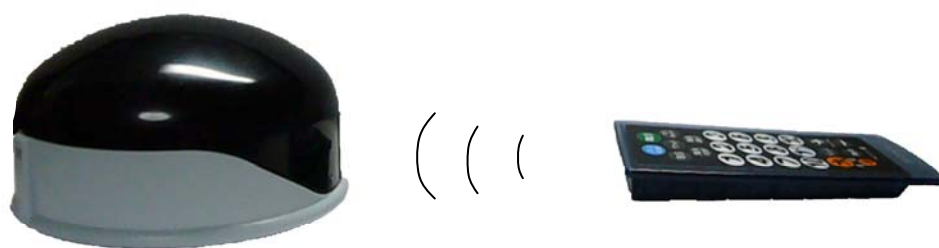


意思伝達装置 伝の心
リモコン登録スタートガイド
(なんでも I R 版)



株式会社 日立ケーイーシステムズ
株式会社 日立製作所

安全上のご注意

本リモコンユニット「なんでも I R」をご使用になる前に、本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本機は、安全に十分配慮して制作されておりますが、すべての電気製品は誤った使い方をすると、火災や感電などの事故につながることもあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告表示について

ここでは、次のような表示をしています。お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を無視して、誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を無視して、誤った取り扱いをすると、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

・故障したら使わないこと

万一、異常が起き、動作がおかしくなったり、破損しているのに気が付いたら、すぐに「伝の心」をご購入した販売会社に修理をご依頼ください。



・幼児やペットなどに誤って触らせない

本機はテレビ・オーディオ機器の操作に加えて、学習機能を利用することにより冷暖房器具やその他の電気器具の操作も可能なため、幼児やペットが誤って操作すると火災や大けがなどの原因となります。
幼児やペットが誤って触らないように、手の届かない場所に置くよう十分に注意してください。



・指定以外の電池は絶対に使用しない

本機は充電機能を備えています、付属のニッケル水素電池以外は使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

・電池の向きを正しく入れる

電池交換時は弊社指定の電池を使用し、電池コネクタの向きを表示通り正しく接続してください。間違えますと、電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

・内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、本機から電池を取り出し「伝の心」をご購入した販売会社または弊社サービス窓口にご相談ください。

- ・内部を開けない

感電の原因となることがあります。修理や内部の点検は「伝の心」をご購入した販売会社にご依頼ください。



- ・不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、本機が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も十分に確認してください。

目 次

1. 準備.....	1
(1) 電池を入れる	1
(2) 取り付け	2
2. リモコンの登録と学習方法	4
3. リモコンの登録手順	6
●テレビのリモコンデータ登録例.....	7
●テレビのリモコンデータの学習登録【電源オン／オフ】の例	11
●他のリモコン機器の新規登録／リモコンパネルに新規追加の例.....	14
4. リモコンの登録データを削除する.....	26
5. なんでも I R の仕様	28

本章では「伝の心」に付属されているリモコンユニット「なんでも I R」の取り付けおよび操作の説明をします。

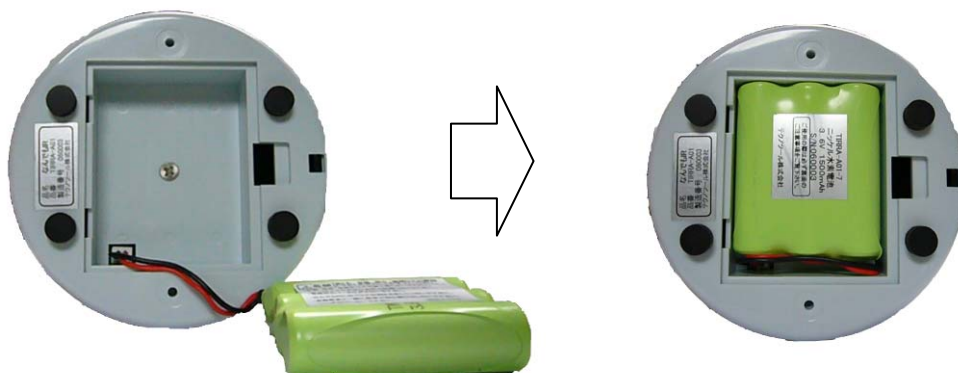
1. 準備

(1) 電池を入れる

- ① 本体底面の電池ボックス蓋を開けます。



- ② 付属のニッケル水素電池を入れます。このとき、電池ケーブル側コネクタの凸部と電池ボックス内コネクタの溝があうように正しく接続してください。また、電池ボックスの蓋を閉める前に電池ケーブルをボックス内にきちんと納めてください。



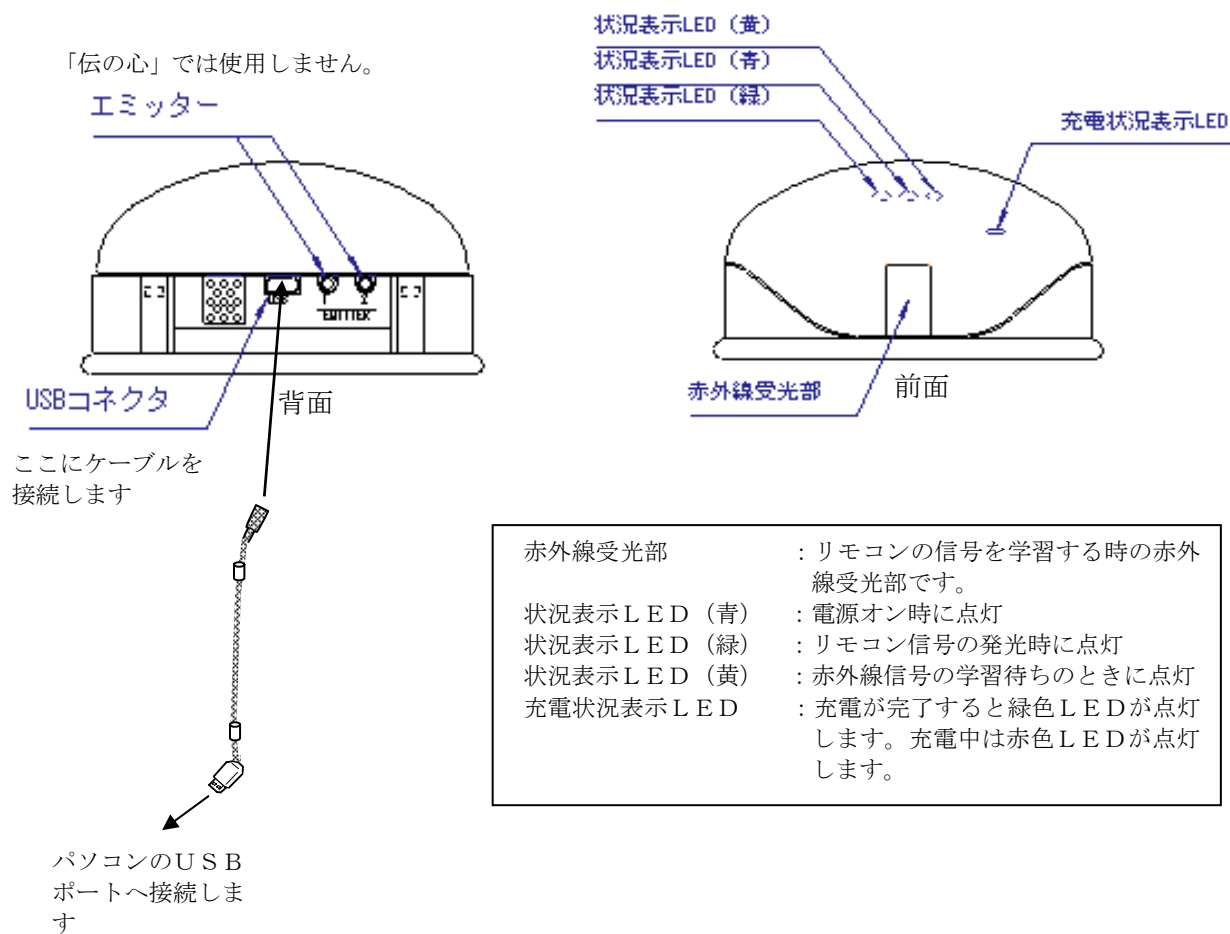
- ③ 電池ボックスの蓋を閉めます。



付属のニッケル水素電池以外は使用しないでください。電池の破裂，液漏れにより、火災，けがの原因となることがあります。

(2) 取り付け

同梱されている接続図に従って、パソコン本体へ接続してください。



赤外線信号はほぼ全方向に発光するので操作対象機器によって、本機の向きを変える必要はありません。また、赤外線の到達距離はおおよそ10m程度です。「なんでもIR」は充電可能なニッケル水素電池の採用と内蔵充電機能で電池交換をすることなく長時間使用できます(電池の寿命は使用頻度によっても異なりますが、通常2年間ほどご使用が可能です)。

■リモコン使用上の注意

本機がうまく動作しない時は、以下の項目をチェックしてください。

1. 学習した赤外線データで操作対象機器が操作できない

上手く学習できていない可能性があります。再学習してみてください。

学習する際は、赤外線受光部から2～3cm離して学習元リモコンをセットしてください。また、蛍光灯の近くでの学習は避けてください。

(注) 蛍光灯の近くで学習をさせた場合、学習したリモコンデータで操作対象機器が操作できない場合がありますので、蛍光灯の近くでの学習は避けてください。

なお、再学習しても操作対象機器が操作できない場合は、電池の残容量が少なくなっている可能性があります。その場合は、30分程度パソコンを起動したまま充電してから再度学習してみてください。それでも、うまくいかない場合は、電池の劣化によって正しく充電されていないことが考えられます。新しい電池と交換してください。

2. USBを抜き差ししたら動作しなくなった

本機は、プラグ&プレイに対応しています。短い間隔で抜き差しを行うとまれに動作しないことがあります。ゆっくりと抜いてから挿し直すと復帰します。それでも、うまく動かないときはパソコンを再起動してください。

3. 別のUSBポートに接続したらUSBデバイスのインストール画面になった

本機を異なるUSBポートに接続すると「新しいハードウェアが見つかりました」と表示され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。この場合、**キャンセル**を選択後、本機を正しいUSBポートに接続しなおしてください。

「なんでもIR」で学習登録された操作ボタンの一部がご利用頂けないことがあります！

ご利用の「なんでもIR」は、主に市販されている赤外線リモコン式の家庭電化製品に適用されますが、メーカーや機種によっては、正しく学習登録されても、一部のボタン操作ができないことがあります。

これは、赤外線データの波長や周波数が「なんでもIR」の適用範囲を越えたときに起きます。この場合、再登録しても操作できませんのでご注意ください。

2. リモコンの登録と学習方法

「伝の心」からご家庭のテレビやDVDなどの赤外線リモコン機器を操作するためには、リモコン登録が必要です。次の手順で登録、設定を行ってください。

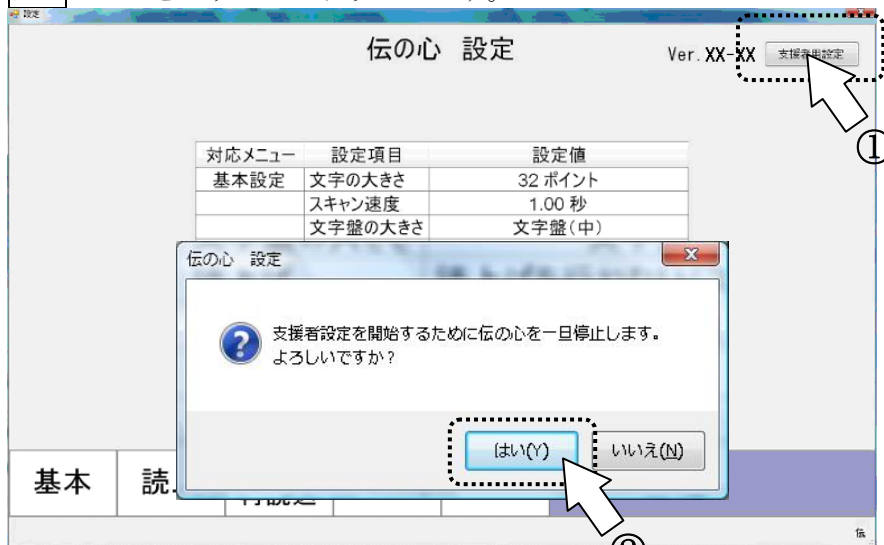
- 1) リモコンがパソコンに接続されていることを確認してください。
- 2) パソコンの電源を入れて「伝の心」を起動します。最初にトップ画面が表示されます。
- 3) トップ画面のメインメニューから[設定 呼音 終了]列を選択し、[設定 呼音 終了]列から[設定]を選択します。



トップ画面

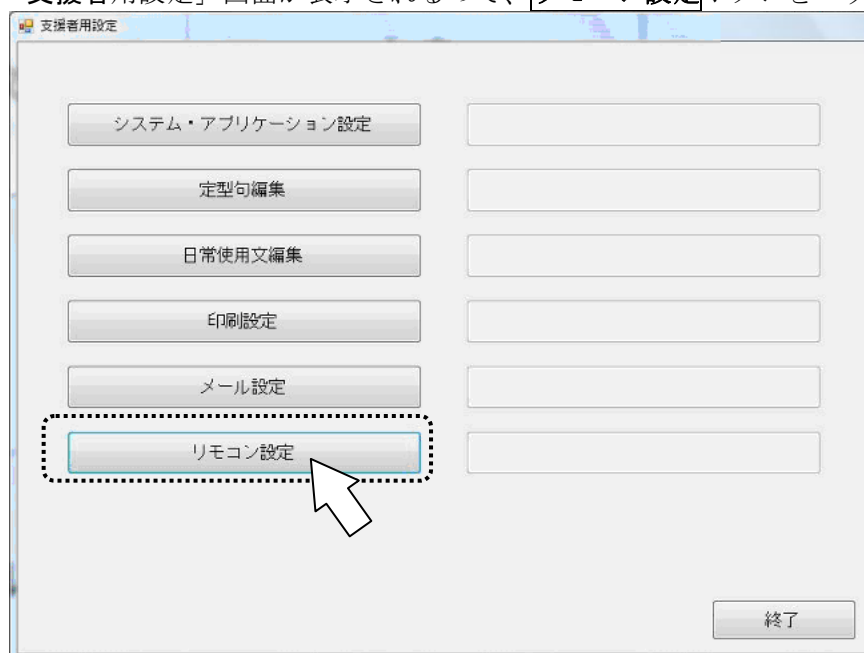
※伝の心設定画面を表示する前に、メインメニュー以外の画面を全て終了させてください。(終了メニューを選択) 終了していないと、終了を促す確認メッセージが表示され、伝の心設定画面は表示されません。

- 4) 「伝の心 設定」画面が表示されます。
画面右上の「支援者用設定」ボタンをマウスでクリックします。
- 5) 確認画面が表示されます。
はいボタンをマウスでクリックします。



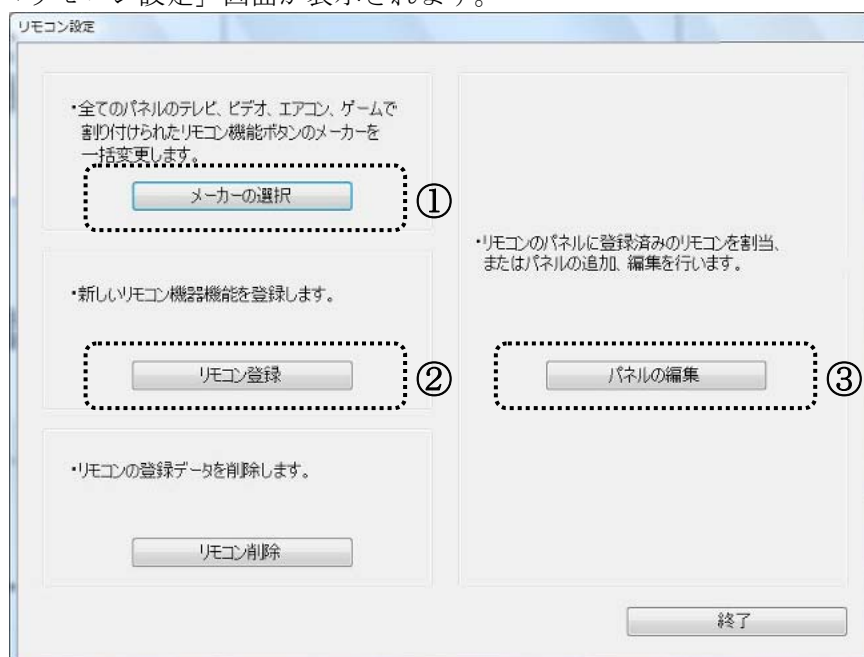
伝の心設定画面

- 5) 「支援者用設定」画面が表示されるので、**リモコン設定** ボタンをマウスでクリックします。



支援者用設定画面

- 6) 「リモコン設定」画面が表示されます。



リモコン設定画面

リモコンの登録・設定は、下記の①～③の項目を使用します。

①メーカー選択

リモコン登録するテレビ・ビデオ・エアコン・ゲームのメーカーを設定します。メーカーを設定するだけでリモコンデータは自動登録されます。

②リモコン登録

- ・上記①で登録したテレビ・ビデオ・エアコン・ゲームが正常に動作しないとき
- ・データ登録済みの機器（DVD・照明器具・ビデオカメラ・ページめくり機）を登録するとき
- ・新しいリモコン（データ未登録）を登録するとき

③パネルの編集

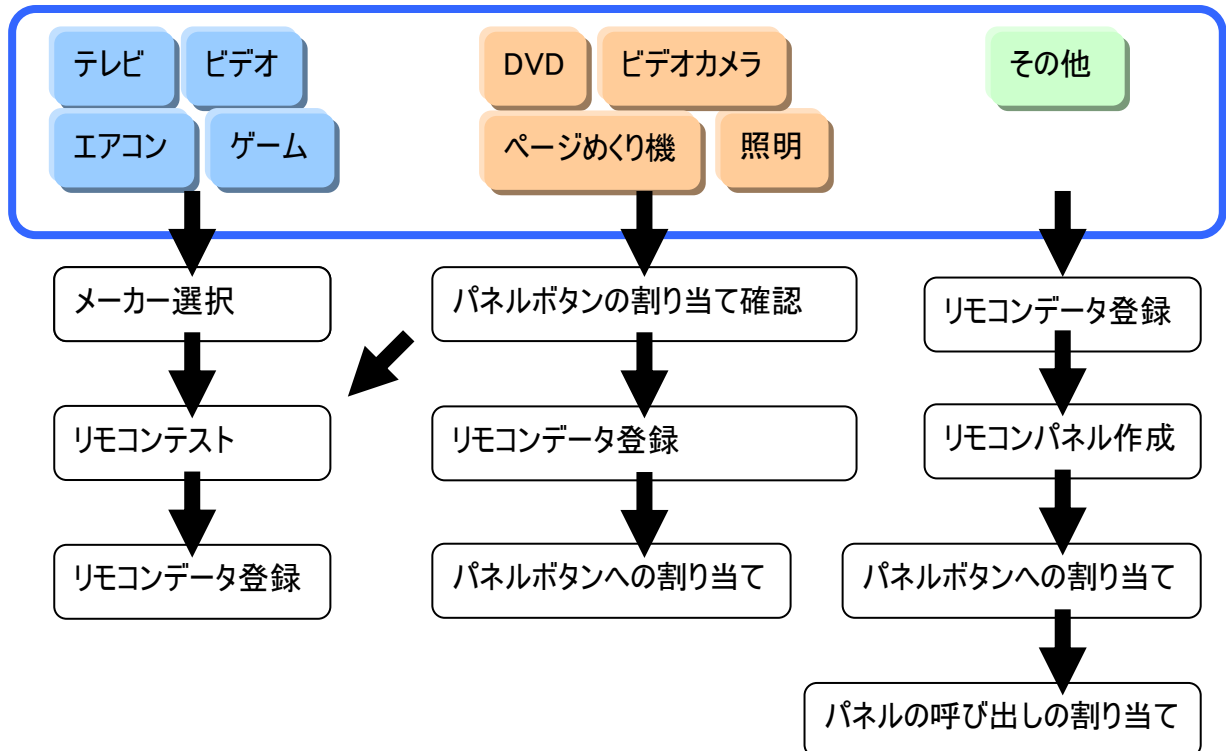
①や②で登録したリモコンデータを、リモコン画面のパネルメニューに追加・編集します。

3. リモコンの登録手順

リモコンの設定の手順は、リモコンの種類によって異なります。下記の手順を参考にして、設定を行ってください。

登録手順の詳細は、「伝の心」取扱説明書を参照してください。

【リモコンの種類】

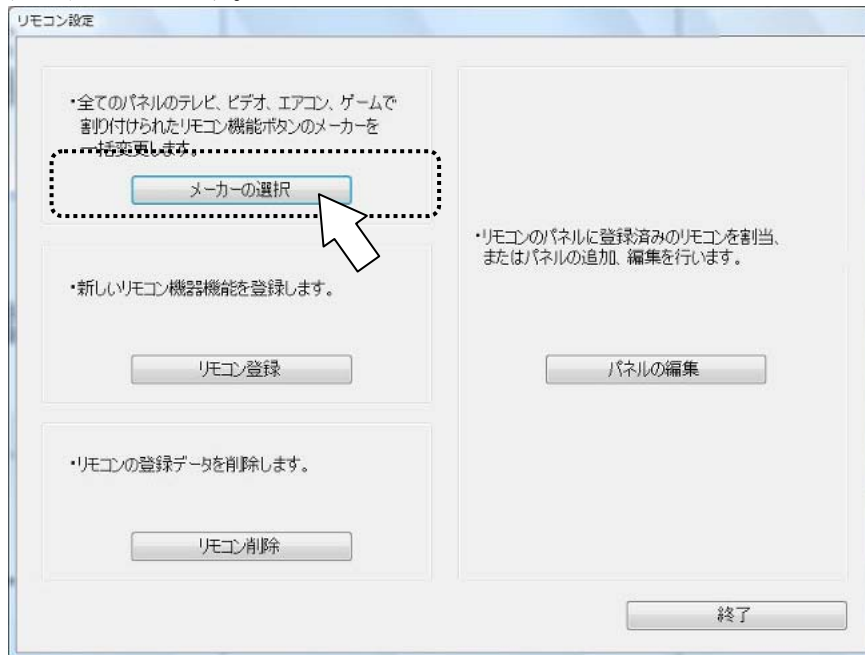


手順項目	説明
メーカー選択	リモコンのメーカーを選択します。 「伝の心」取扱説明書の「リモコンメーカーの選択」を参照ください。
パネルボタンの割り当て確認	使用するリモコンのメーカーを確認します。 「伝の心」取扱説明書の「リモコンデータをパネルボタンに登録」を参照ください。 メーカーが違う場合はメーカーを選択しなおしてください。 データが無い場合は、リモコンデータ登録を行ってください。
リモコンデータ登録	リモコンデータを「伝の心」に登録します。 「伝の心」取扱説明書の「新しくリモコンに登録する」を参照してください。
リモコンテスト	実際にリモコン操作して確認してください。 リモコン操作できない場合は、リモコンデータ登録を行ってください。
リモコンパネル作成	リモコンデータを割り当てるパネルを作成します。既にあるパネルを使用する場合は、パネルの作成は必要ありません。 「伝の心」取扱説明書の「リモコンデータをパネルボタンに登録」を参照してください。
パネルボタンへの割り当て	リモコンデータをパネルボタンに割り当てます。 「伝の心」取扱説明書の「リモコンデータをパネルボタンに登録」を参照してください。
パネルの呼び出しの割り当て	作成したリモコンパネルを、どのパネルから呼び出すか設定します。 「伝の心」取扱説明書の「登録したパネルをメニューから呼び出す」を参照してください。

●テレビのリモコンデータ登録例

1) 「メーカーの選択」画面を表示

「リモコン設定」画面の「メーカーの選択」ボタンをマウスでクリックすると、「メーカーの選択」画面が表示されます。



リモコン設定画面

2) 「テレビ」タブを選択

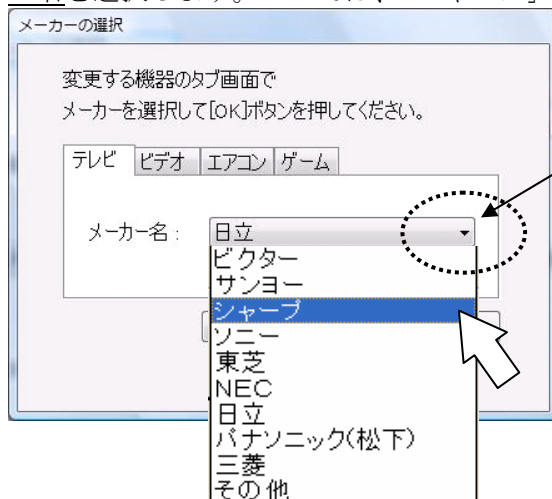
「メーカーの選択」画面の「テレビ」タブをマウスでクリックします。



メーカーの選択画面

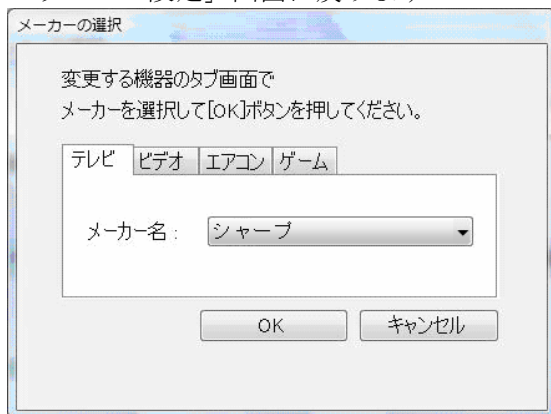
3) メーカー名選択

メーカー名の入力欄には「日立」が設定されています。左クリックして登録したいテレビのメーカー名を選択します。ここでは、「シャープ」を選択します。



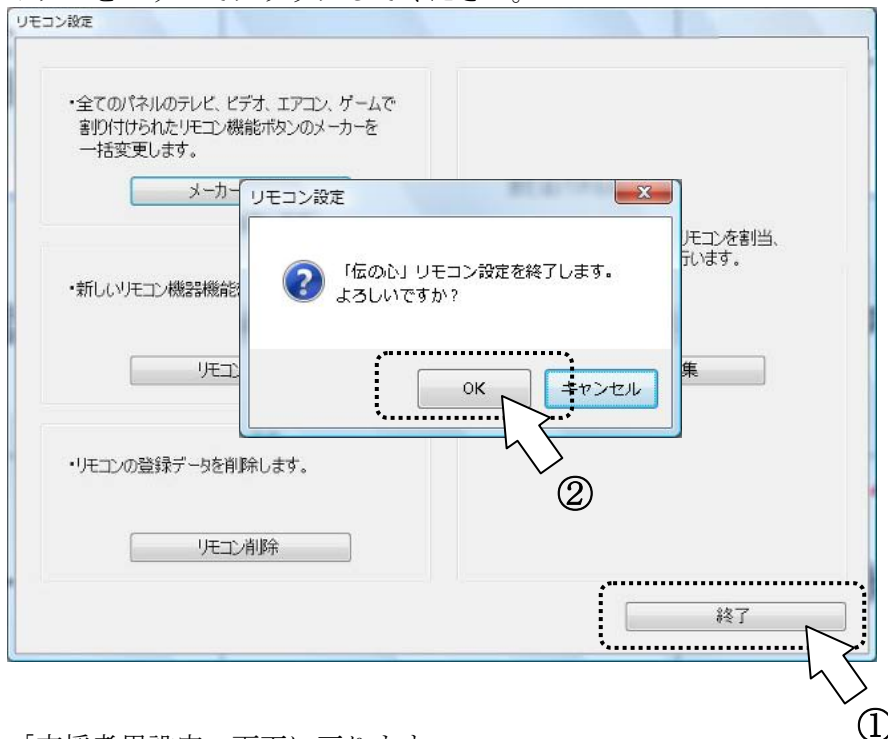
4) メーカー名確定

メーカー名に「シャープ」が入力されます。**OK**ボタンをマウスでクリックしてください。
「リモコン設定」画面に戻ります



5) 「リモコン設定」の終了

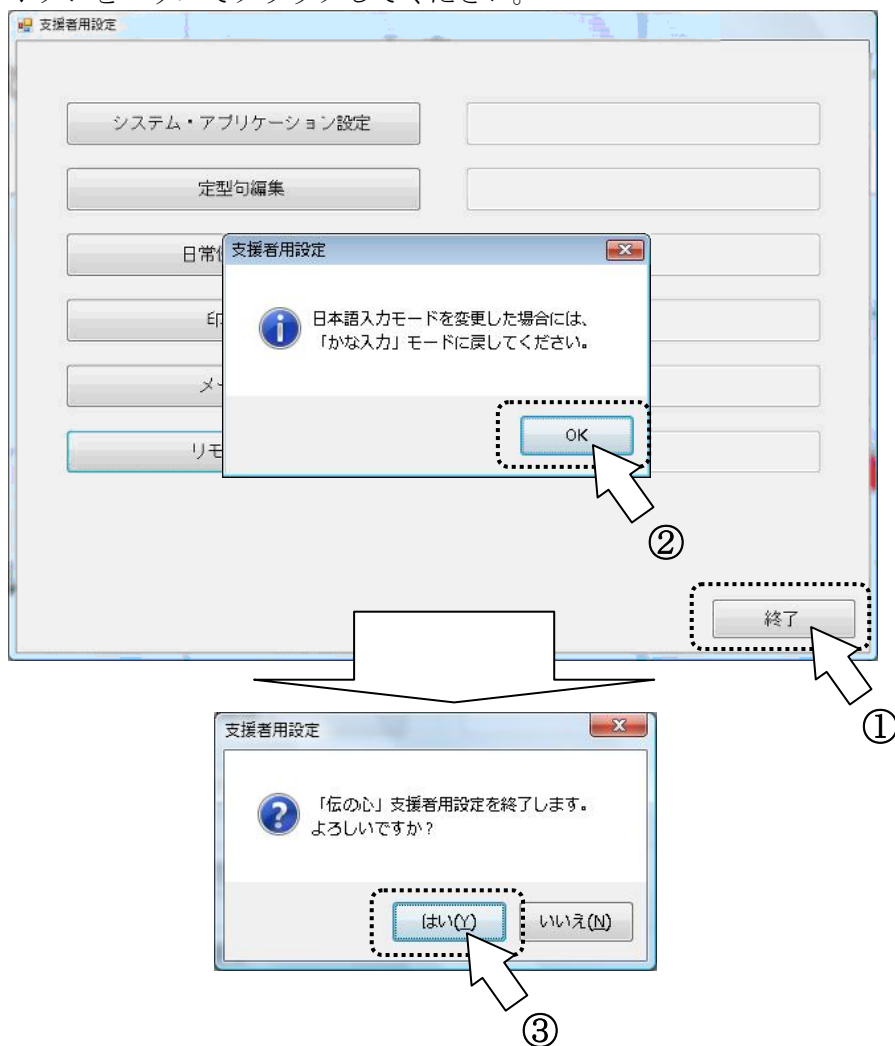
「リモコン設定」画面の**終了**ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、**OK**ボタンをマウスでクリックしてください。



「支援者用設定」画面に戻ります。

6) 「支援者用設定」の終了

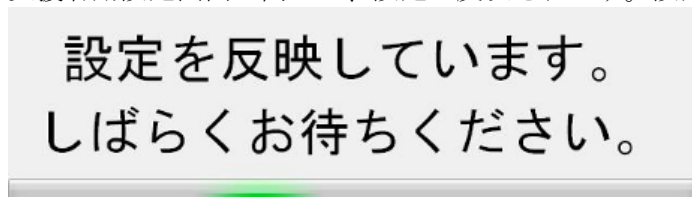
「支援者用設定」画面の**終了**ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、**OK**ボタンをマウスでクリックしてください。



確認画面が再度表示されますので、**はい**ボタンをマウスでクリックしてください。

7) 設定の反映

支援者用設定画面が閉じて、設定が反映されます。設定中は下記画面を表示します。



8) リモコン確認

リモコンパネルでテレビのリモコン操作を行い、正しくリモコンデータが登録されていることを確認してください。

テレビ（メインパネル）				
リモコン トップ	電源	CH ↑ (連続)	音 ↑ (連続)	地アナ
前画面へ 戻る	入力切換	CH ↑	音 ↑	地デジ
メイン		CH ↓	音 ↓	BS
呼音		CH ↓ (連続)	音 ↓ (連続)	CS
終了		CH 選択	消音	操作
				伝

リモコン画面－テレビメインパネル

- ※ テレビの機種によっては、一部のボタンが正しくリモコン操作できない場合があります。この場合、リモコンデータの学習登録が必要になります。次のページを参照して学習登録してください。

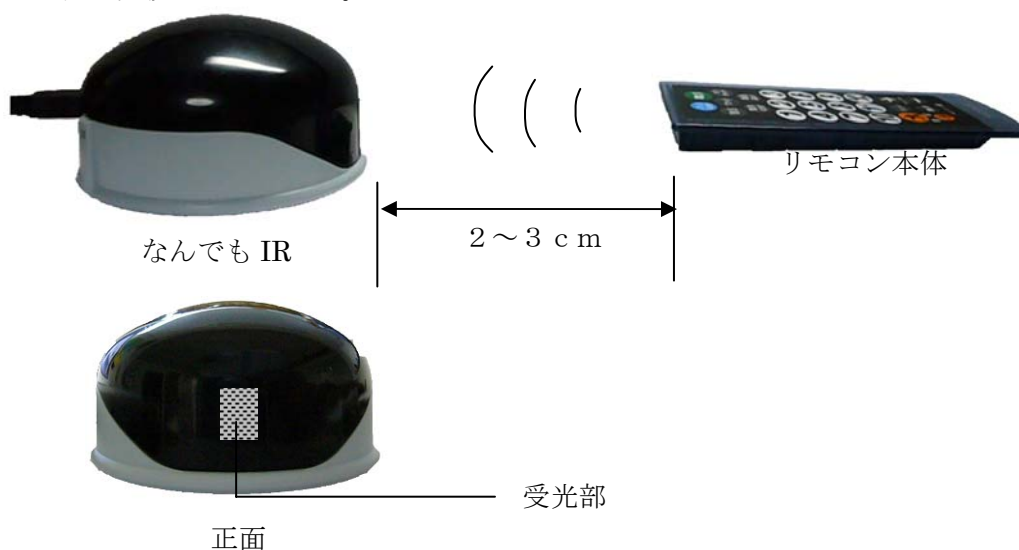
●テレビのリモコンデータの学習登録【電源オン／オフ】の例

テレビのリモコンデータを登録してもリモコン操作ができない場合は、学習登録が必要です。【電源オン／オフ】を例に学習登録をしてみましょう。

1) 学習登録の前に

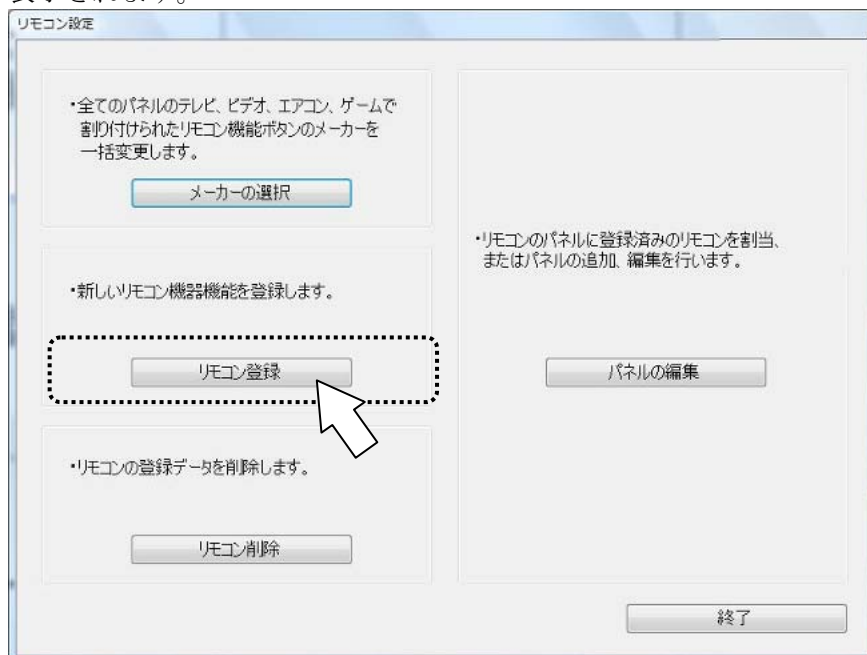
- ①お手持ちのリモコン本体をご用意ください。
- ②「なんでも I R」が蛍光灯などの照明器具の直下にあるときは、照明器具から避けるか、またはタオルなどで光を遮断してください。
- ③リモコン本体の発光部が下側に付いているときは、リモコン本体を少し持ち上げて、「なんでも I R」の受光部の位置に向かい合わせるようにします。
- ④リモコン本体を「なんでも I R」の受光部に向け、2～3 c mの距離に近づけます。

※リモコン本体が受光部に近づけすぎると、正しく登録されない場合があります。また、電池の残容量が少ない場合も正しく学習できない場合があります。その場合は、30分程度パソコンを起動したまま充電してから再学習してみてください。それでも、うまくいかない場合は、電池の劣化が考えられますので新しい電池と交換してください。



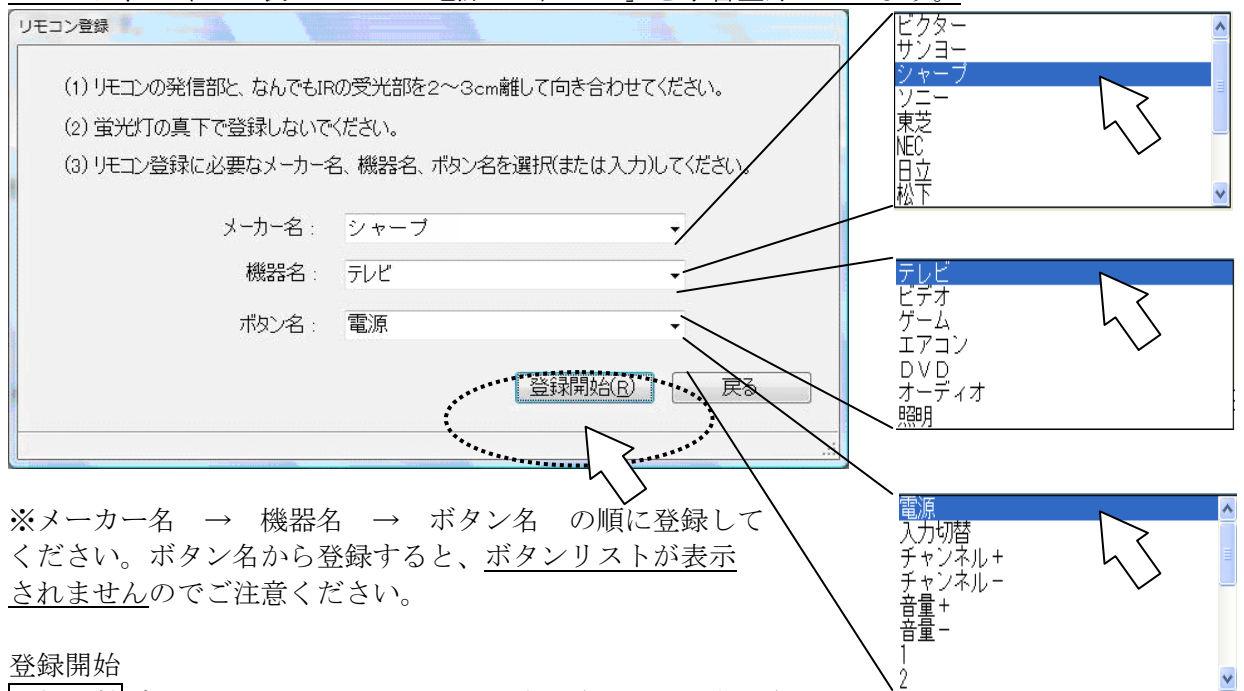
2) 「リモコン登録」画面の表示

「リモコン設定」画面の「リモコン登録」ボタンをマウスでクリックすると、「リモコン登録」画面が表示されます。



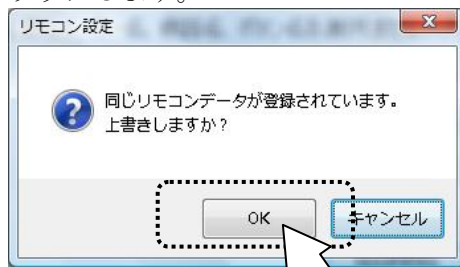
3) 「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を入力

リモコン登録画面の「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を入力します。
ここでは、シャープ製テレビの「電源オン／オフ」を学習登録しましょう。



4) 登録開始

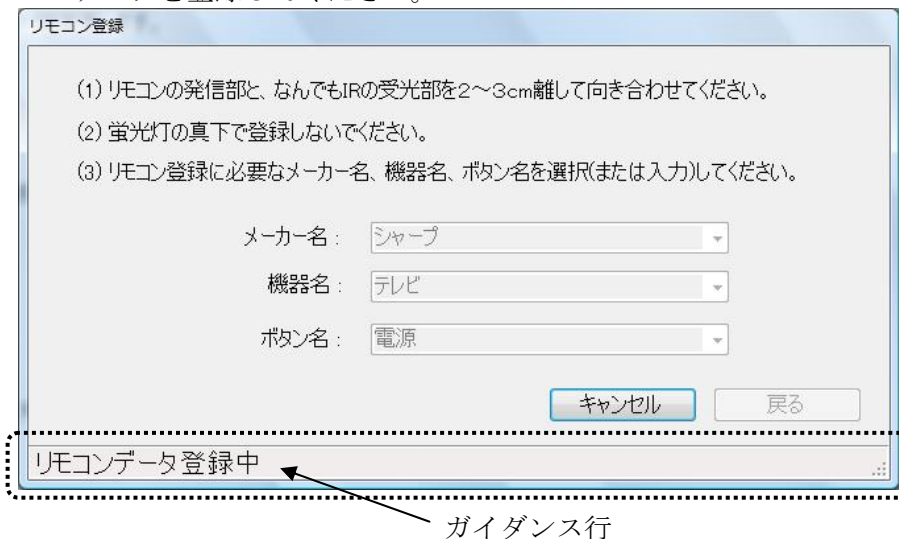
登録開始 ボタンをマウスでクリックします。確認画面が表示されるので、**OK** ボタンをマウスでクリックします。



※登録を中止するときは、**キャンセル** ボタンをマウスでクリックしてください。

5) リモコンデータ登録

「リモコン登録」画面下段のガイダンス行に「リモコンデータ登録中」が表示されている間にリモコンデータを登録してください。



6) 登録の成功／失敗

【登録に失敗したとき】

「リモコン登録」画面下段のガイダンス行に「リモコンに失敗しました。もう一度、再登録してください」のメッセージが表示されます。

もう一度、**登録開始**ボタンをマウスでクリックして、リモコン登録を行ってください。

The screenshot shows the 'リモコン登録' (Remote Control Registration) window. It contains three numbered instructions: (1) Hold the remote's transmitter and the TV's IR receiver 2-3cm apart. (2) Do not register under the fluorescent light. (3) Select or enter the manufacturer, device, and button names. Below these are three dropdown menus: 'メーカー名' (Sharp), '機器名' (TV), and 'ボタン名' (Power). At the bottom right are '登録開始' (Start Registration) and '戻る' (Back) buttons. A message box at the bottom states: 'リモコンに失敗しました。もう一度、再登録してください' (Failed to register the remote control. Please register again).

【登録に成功したとき】

確認画面が表示されます。**テスト**ボタンをマウスでクリックして、登録したリモコンと同じ機能のリモコン操作ができることを確認してください。

The screenshot shows the '学習が完了しました' (Learning Complete) window. It contains the text: 'テストボタンを押して確認してください。動作しない場合は再度登録してください。' (Press the test button to confirm. If it doesn't work, register again). Below this are 'テスト' (Test) and '戻る' (Back) buttons. A mouse cursor is pointing at the 'テスト' button, which is highlighted with a dashed box.

※テストをしない場合は、**戻る**ボタンをマウスでクリックしてください。

※リモコンデータが発光されても、テレビの電源がオン／オフしない場合があります。これは、データが正しく登録されていません。

7) リモコン登録完了

「リモコン登録」画面に戻ります。画面のガイダンス行に「登録が完了しました」が表示されます。

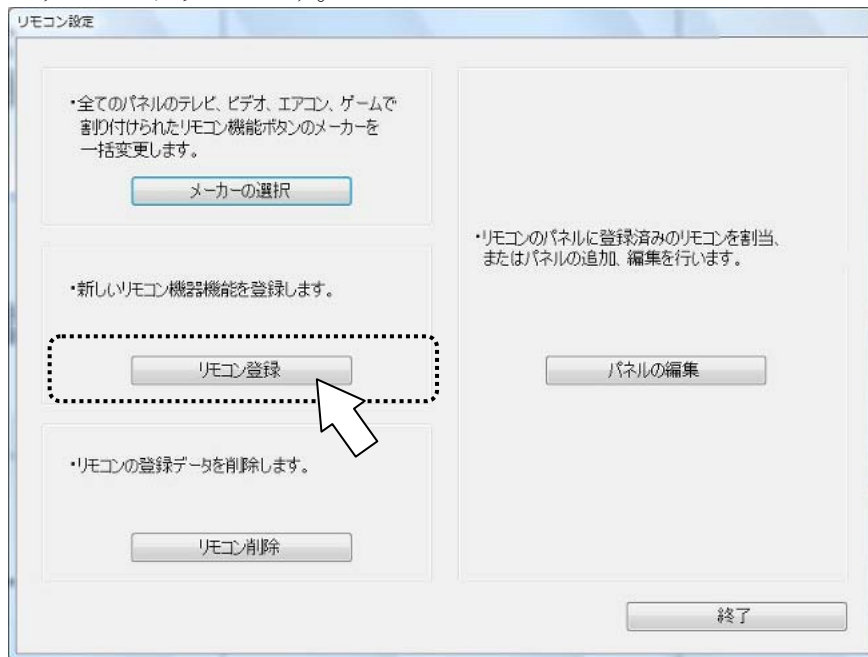
The screenshot shows the 'リモコン登録' (Remote Control Registration) window, identical to the one in the failure case. However, the message box at the bottom now states: '登録が完了しました。' (Registration is complete).

●他のリモコン機器の新規登録／リモコンパネルに新規追加の例

ここでは、照明器具を例に登録します。

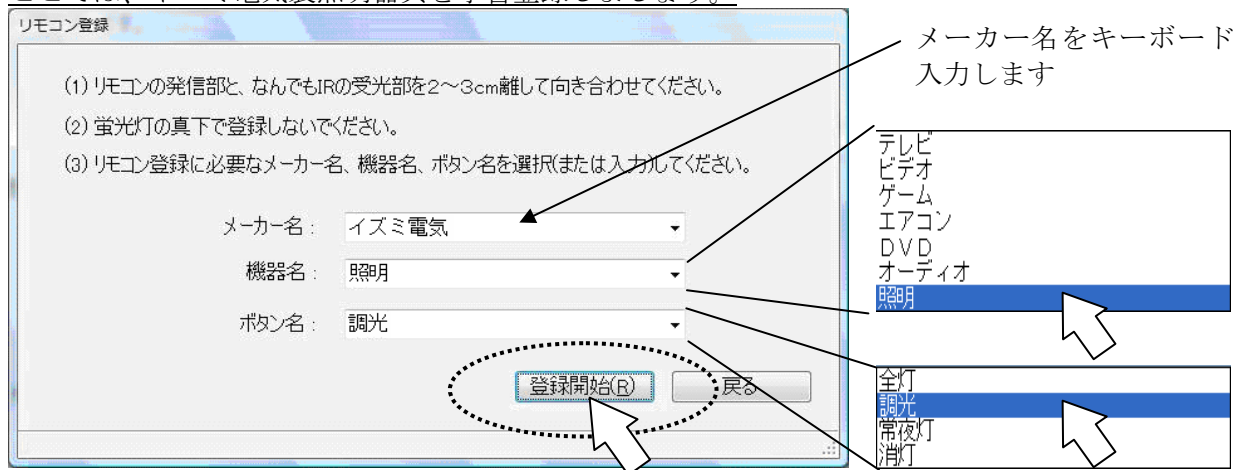
1) 「リモコン登録」画面の表示

照明器具のリモコンデータを登録します。最初に「リモコン設定」画面で、**リモコン登録**ボタンをマウスでクリックします。



2) 「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を入力

「リモコン登録」画面が表示されます。「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を入力します。
ここでは、イズミ電気製照明器具を学習登録しましょう。



※機器名やボタンのリストに該当する名称がないときは、直接空欄にキーボード入力します。

3) 登録開始

登録開始ボタンをマウスでクリックします。

4) リモコンデータ登録

「リモコン登録」画面下段のガイダンス行に「リモコンデータ登録中」が表示されている間にリモコンデータを登録してください。

リモコン登録

(1) リモコンの発信部と、なんでもIRの受光部を2～3cm離して向き合わせてください。
(2) 蛍光灯の真下で登録しないでください。
(3) リモコン登録に必要なメーカー名、機器名、ボタン名を選択(または入力)してください。

メーカー名: イズミ電気
機器名: 照明
ボタン名: 調光

キャンセル 戻る

リモコンデータ登録中

ガイダンス行

※登録を中止するときは、**キャンセル**ボタンをマウスでクリックしてください。

リモコン登録

(1) リモコンの発信部と、なんでもIRの受光部を2～3cm離して向き合わせてください。
(2) 蛍光灯の真下で登録しないでください。
(3) リモコン登録に必要なメーカー名、機器名、ボタン名を選択(または入力)してください。

メーカー名: イズミ電気
機器名: 照明
ボタン名: 調光

登録開始(R) 戻る

登録はキャンセルされました。

ガイダンス行に「登録はキャンセルされました。」が表示され登録が中止されます。

5) 登録の成功／失敗

【登録に失敗したとき】

「リモコン登録」画面下段のガイダンス行に「リモコンに失敗しました。もう一度、再登録してください」のメッセージが表示されます。

もう一度、**登録開始**ボタンをマウスでクリックして、リモコン登録を行ってください。

リモコン登録

(1) リモコンの発信部と、なんでもIRの受光部を2～3cm離して向き合わせてください。
(2) 蛍光灯の真下で登録しないでください。
(3) リモコン登録に必要なメーカー名、機器名、ボタン名を選択(または入力)してください。

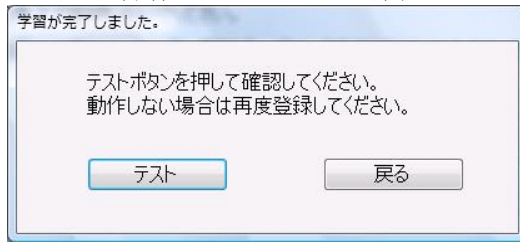
メーカー名: イズミ電気
機器名: 照明
ボタン名: 調光

登録開始(R) 戻る

リモコンに失敗しました。もう一度、再登録してください

【登録に成功したとき】

確認画面が表示されます。**テスト**ボタンをマウスでクリックして、登録したリモコンと同じ機能のリモコン操作ができることを確認してください。

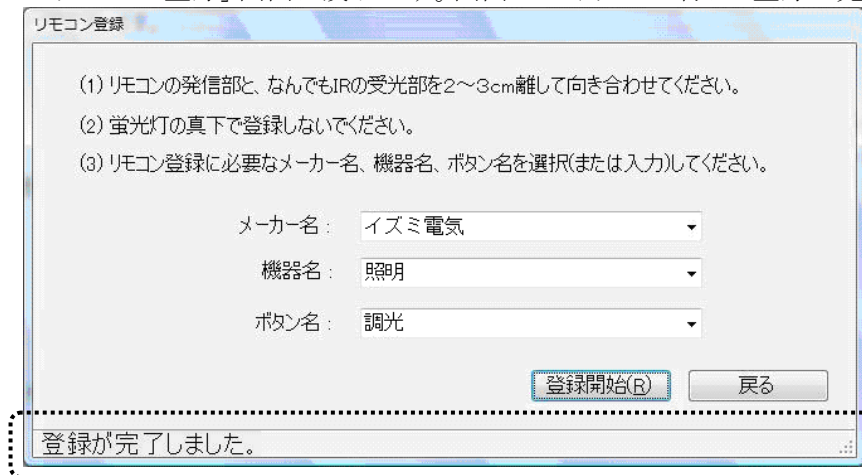


※テストをしない場合は、**戻る**ボタンをマウスでクリックしてください。

※リモコンデータが発光されても、照明の明るさが変わらない場合があります。これは、データが正しく登録されていません。

6) リモコン登録完了

「リモコン登録」画面に戻ります。画面のガイダンス行に「登録が完了しました」が表示されます。

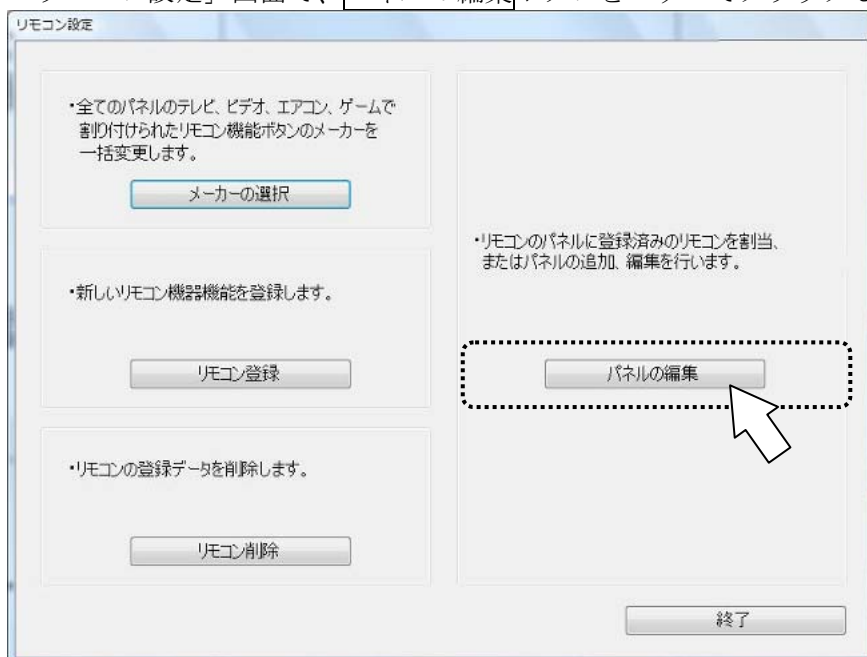


■ リモコンパネルにボタン名を設定する

リモコンデータを登録したら、次に、「リモコン」画面のパネルメニューに登録します。

1) 「パネル編集メイン」画面の表示

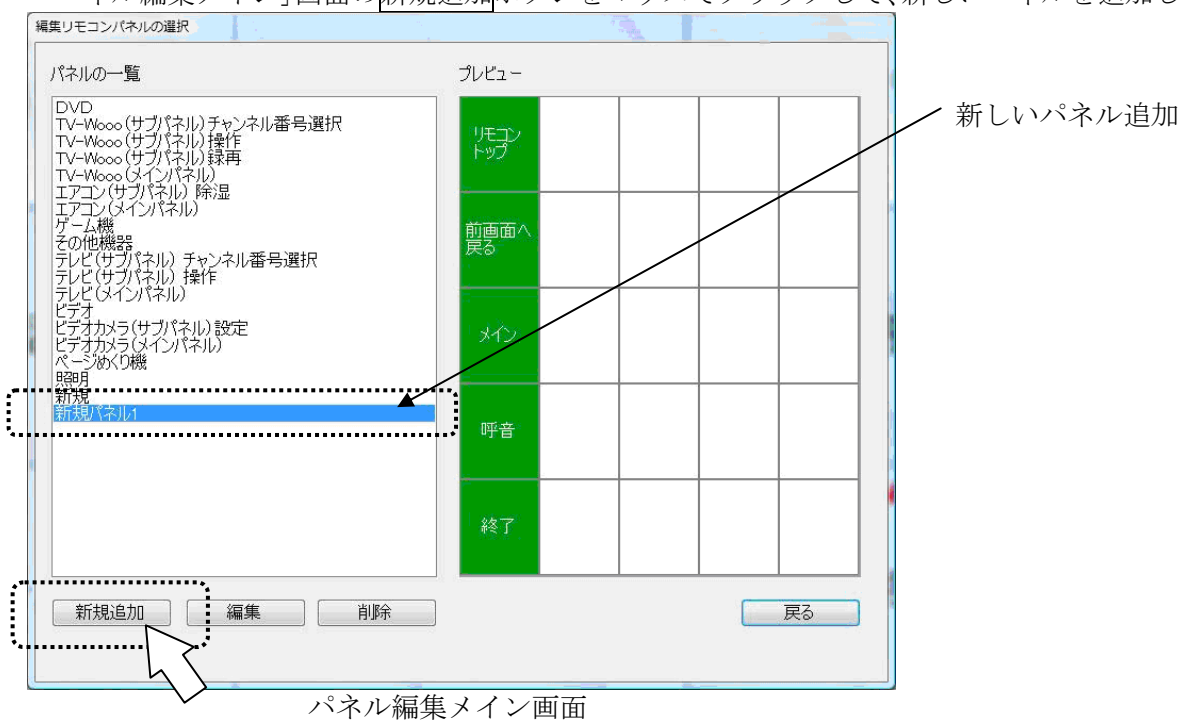
「リモコン設定」画面で、**パネルの編集** ボタンをマウスでクリックします。



「パネル編集メイン」画面が表示されます。

2) 「新規パネル」の追加

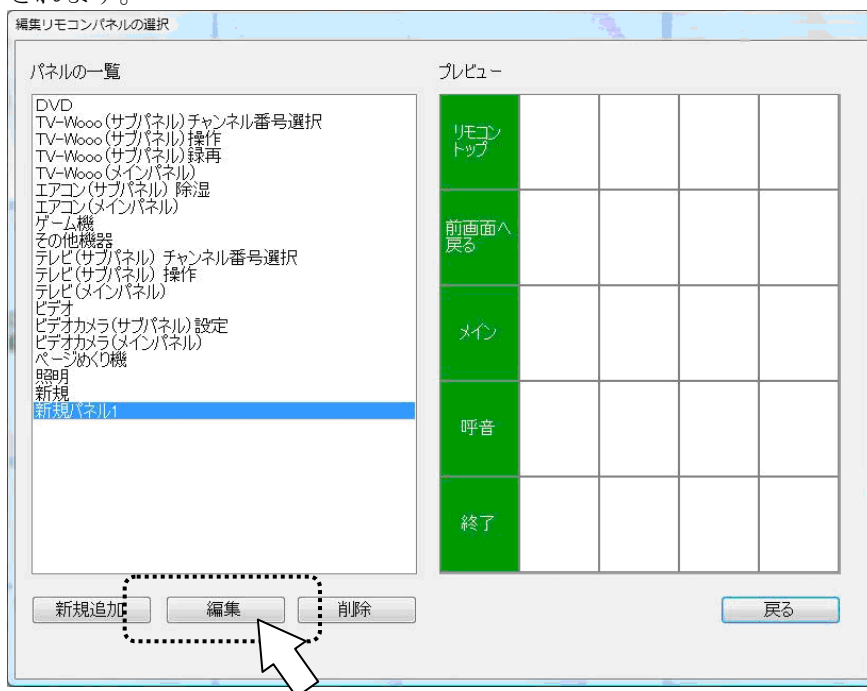
「パネル編集メイン」画面の**新規追加** ボタンをマウスでクリックして、新しいパネルを追加します。



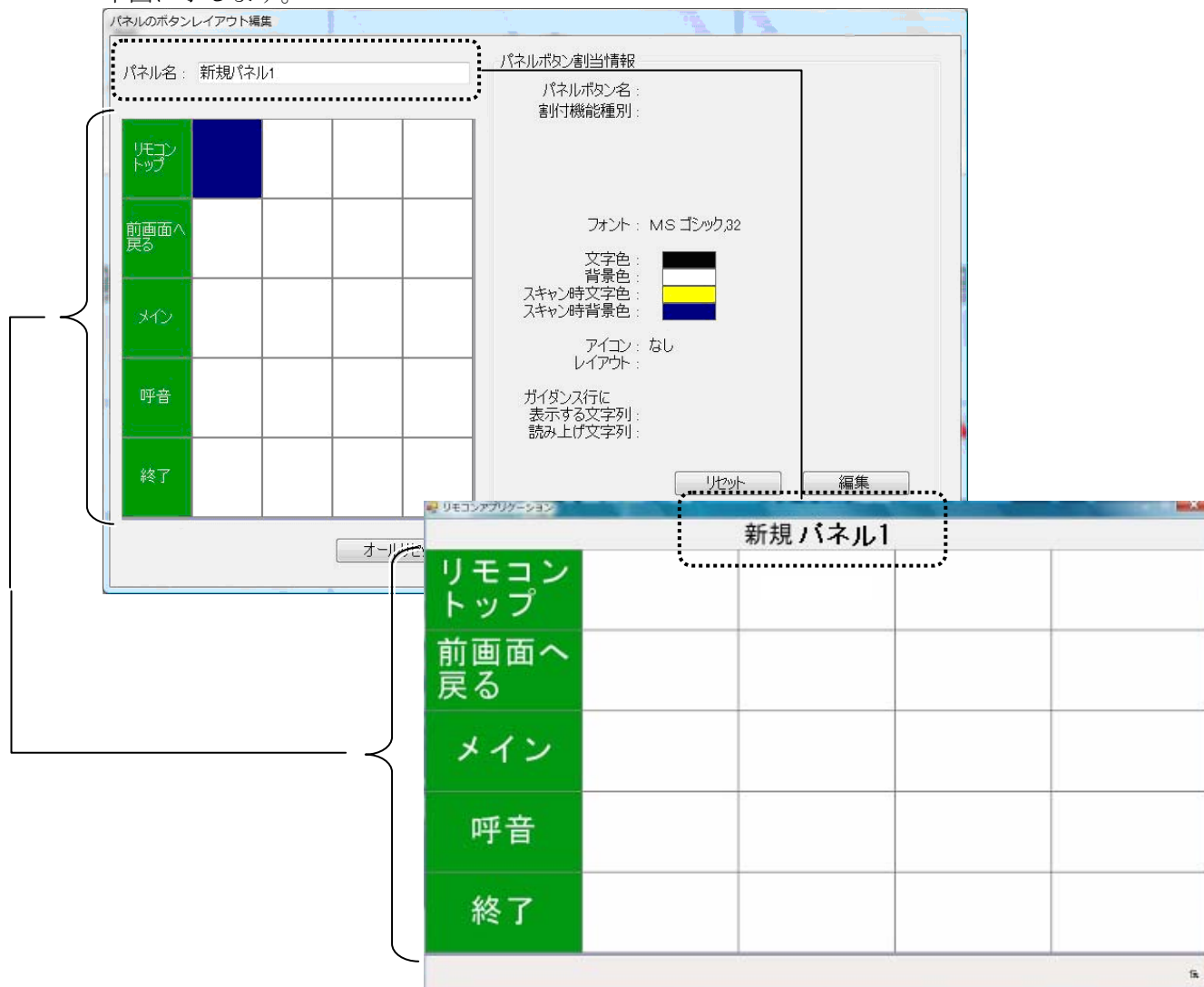
パネル編集メイン画面

3) 「パネルの編集」画面の表示

「パネル編集メイン」画面の**編集**ボタンをマウスでクリックすると、「パネルの編集」画面が表示されます。

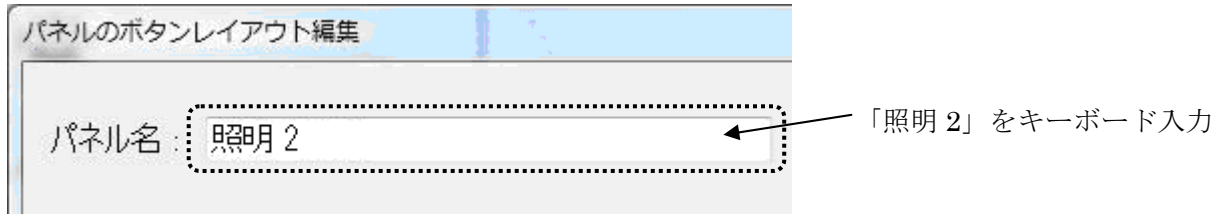


4) 「パネルの編集」画面と「リモコン」画面のパネルメニューとの関係 下図に示します。



5) 「パネル名」 入力

「パネル名」に機器名「照明 2」を入力します。

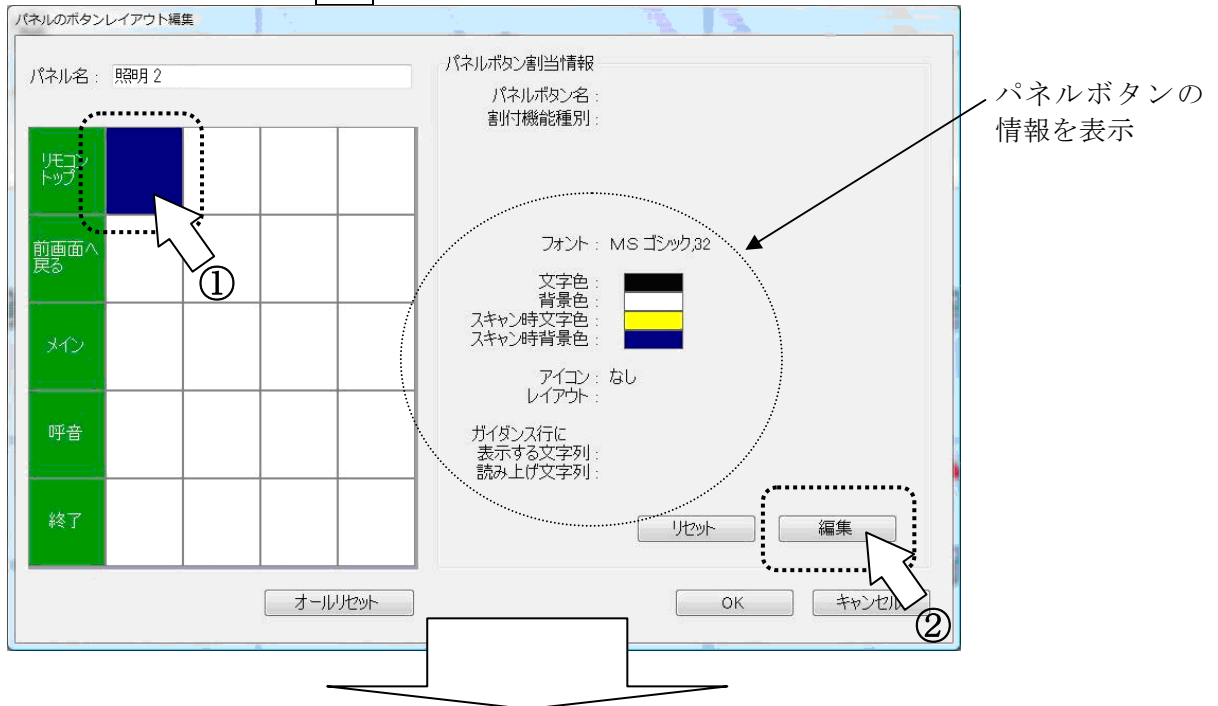


6) 「機能割当」画面の表示

リモコンを登録するパネルボタンを、マウスでクリックします。

対象ボタンが反転表示されるとともに、パネルボタンの情報が画面右側に表示されます。

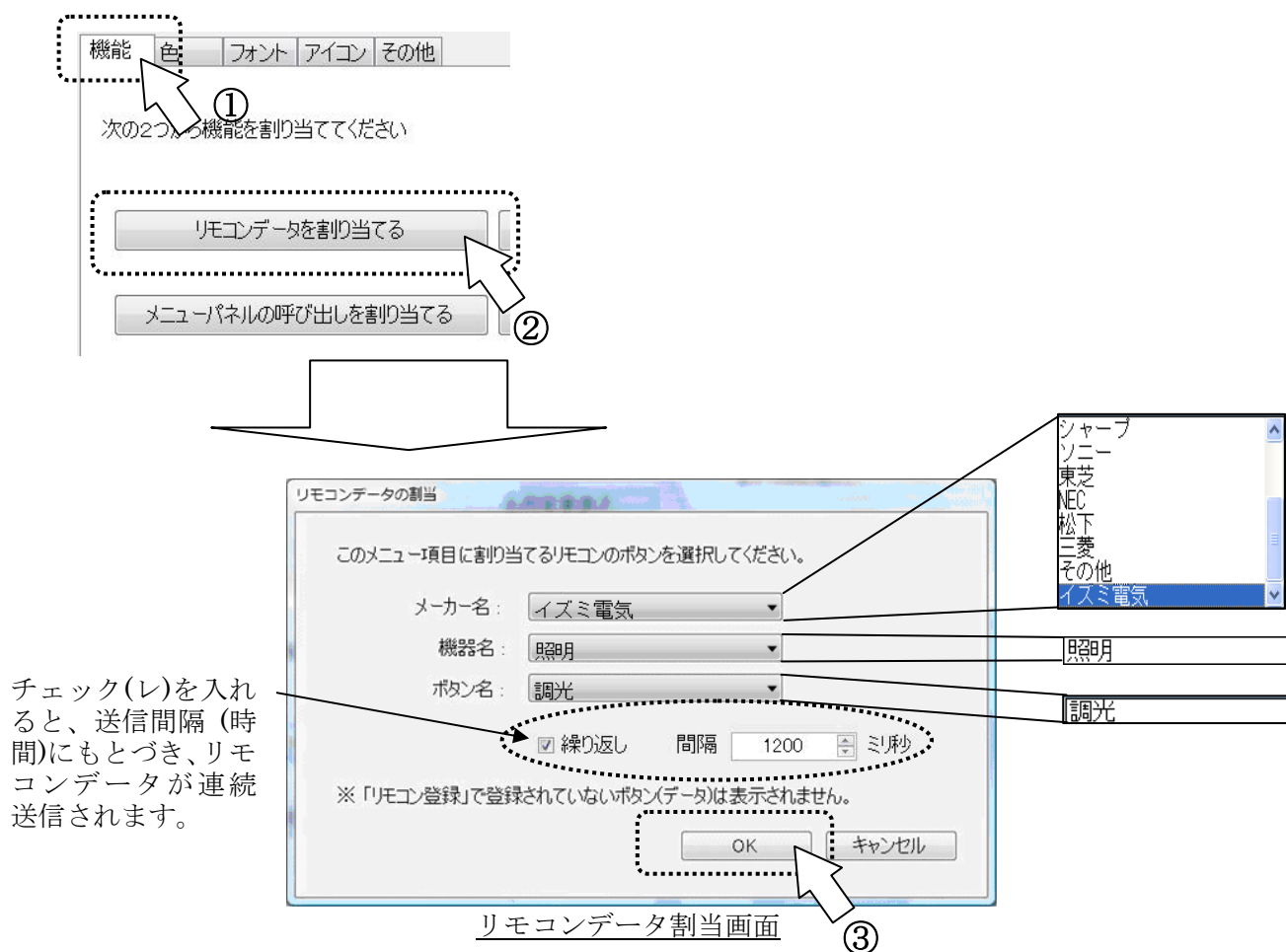
次にパネルの編集画面の**編集**ボタンをマウスでクリックすると、「機能割当」画面が表示されます。



機能割当画面

7) リモコンデータ割当

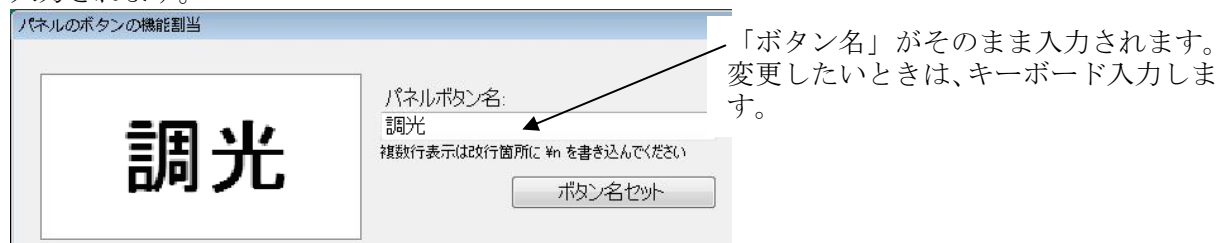
「機能割当」画面の[機能]タブをクリックして、リモコンデータを割り当てるボタンをマウスでクリックすると、「リモコンデータ割当」画面を表示します。



「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を選択または(キーボードから)入力してください。入力完了後、**OK**ボタンをマウスでクリックしてください。

8) 「パネルボタン名」の登録

「機能割当」画面の「パネルボタン名」に「リモコンデータ割当」画面で設定した「ボタン名」が入力されます。



「パネルボタン名」を変更したい場合は、キーボードから入力してください。

9) パネルボタンの編集終了

「機能割当」画面のOKボタンをマウスでクリックすると、「パネルの編集」画面に戻ります。

パネルの編集画面

「パネルの編集」画面のOKボタンをマウスでクリックすると、「パネル編集メイン」画面に戻ります。

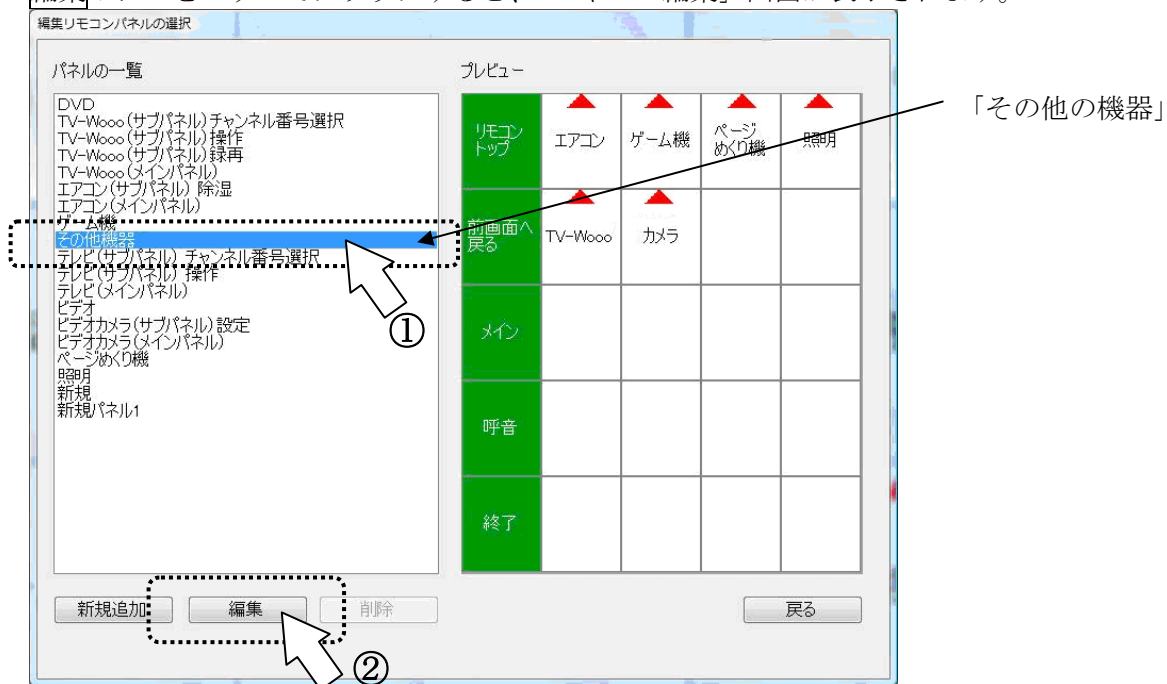
■リモコンパネルを呼び出すボタン名を設定する

リモコンのボタンを「リモコン」画面のパネルメニューに登録したら、その登録したパネルメニューを呼び出すボタンを、既存のパネルメニューに登録します。

ここでは、その他の機器パネルを例に登録します。

1) 「パネルの編集」画面の表示

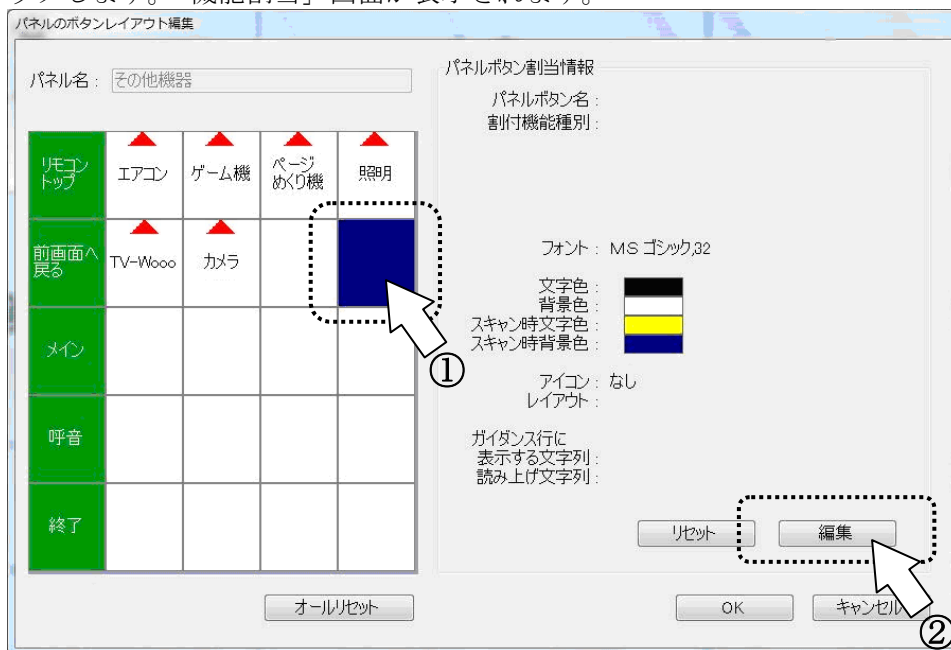
「パネル編集メイン」画面のパネル一覧から、「その他の機器」をマウスでクリックして、**編集**ボタンをマウスでクリックすると、「パネルの編集」画面が表示されます。



パネル編集メイン画面

2) 「機能割当」画面の表示

「パネルの編集」画面の空欄のパネルボタンをマウスでクリックして、**編集**ボタンをマウスでクリックします。「機能割当」画面が表示されます。



パネルの編集画面

3) 「パネルの割当」画面の表示

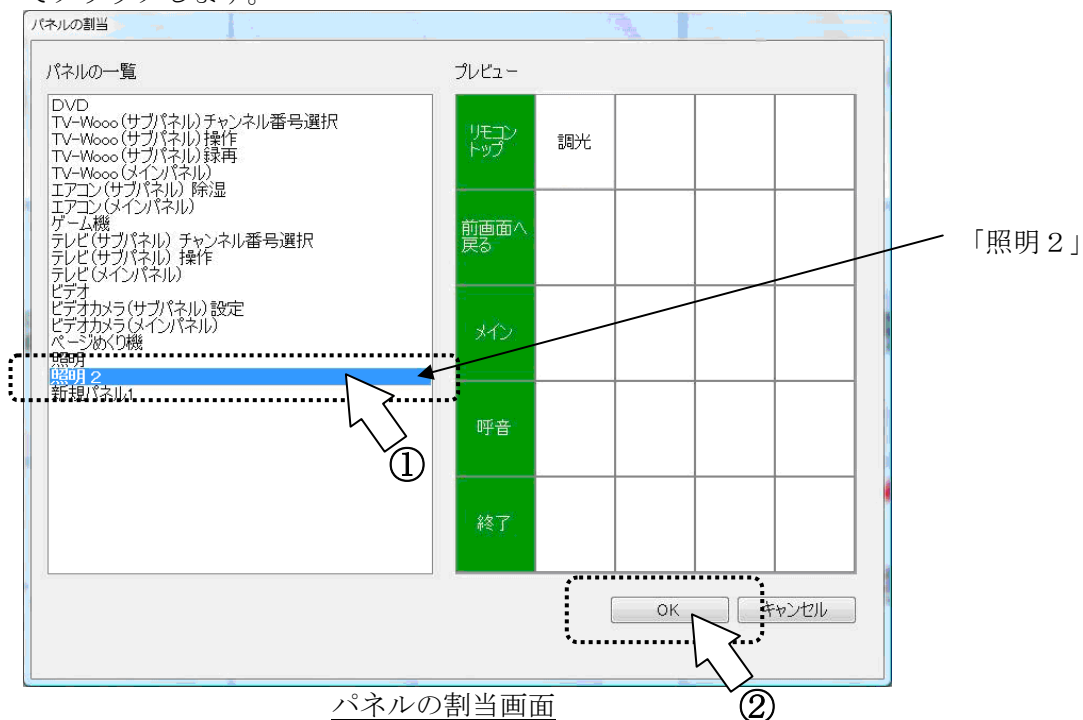
「機能割当」画面の[機能]タブをマウスでクリックして、メニューパネルの呼び出しを割り当てるボタンをマウスでクリックすると、「パネルの割当」画面を表示します。



機能割当画面

4) パネルの呼び出しの登録

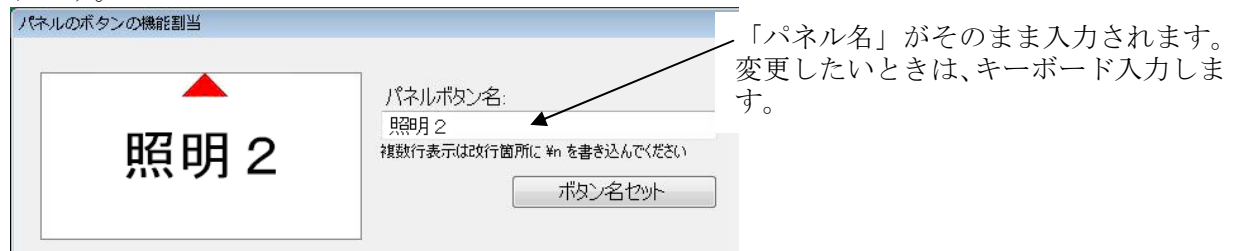
「パネルの割当」画面のパネルの一覧から、「照明2」マウスでクリックして、**OK**ボタンをマウスでクリックします。



パネルの割当画面

5) 「パネルボタン名」の入力

「機能割当」画面の「パネルボタン名」に「パネルの割当」画面で設定した「パネル名」が入力されます。

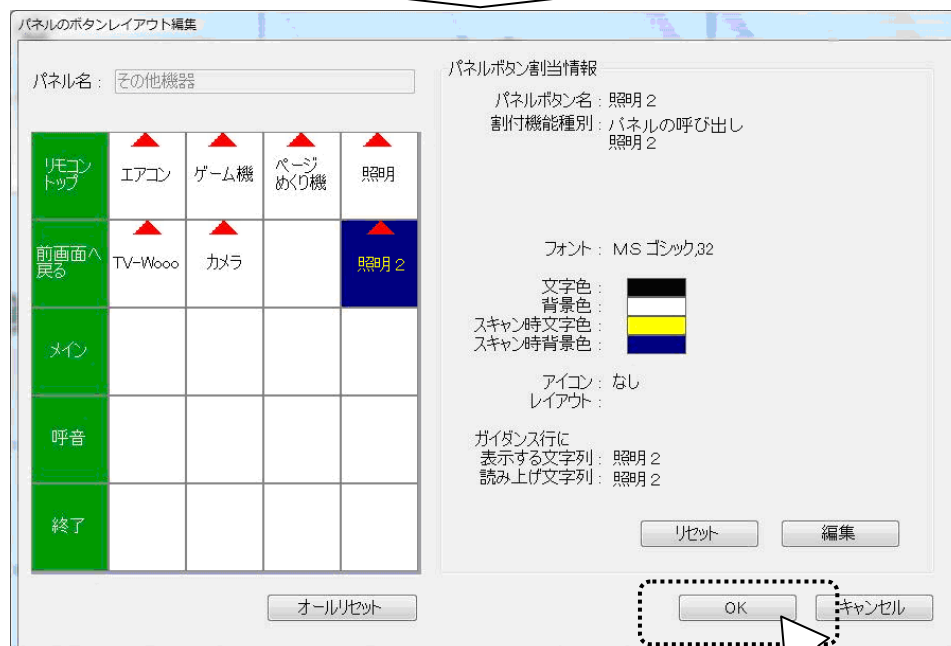


「パネルボタン名」を変更したい場合は、キーボードから入力してください。

6) パネルボタンの編集終了

「機能割当」画面の **OK** ボタンをマウスでクリックすると、「パネルの編集」画面に戻ります。

「パネルの編集」画面の **OK** ボタンをマウスでクリックすると、「パネル編集メイン」画面に戻ります。



7) 「リモコン」画面の確認

「リモコン」画面のトップメニューから、「その他機器」を選択すると、「その他機器」パネルが表示されます。

「その他機器」パネルの「照明 2」を選択すると、「照明 2」パネルが表示されるようになりました。



4. リモコンの登録データを削除する

リモコン登録されたデータを削除します。

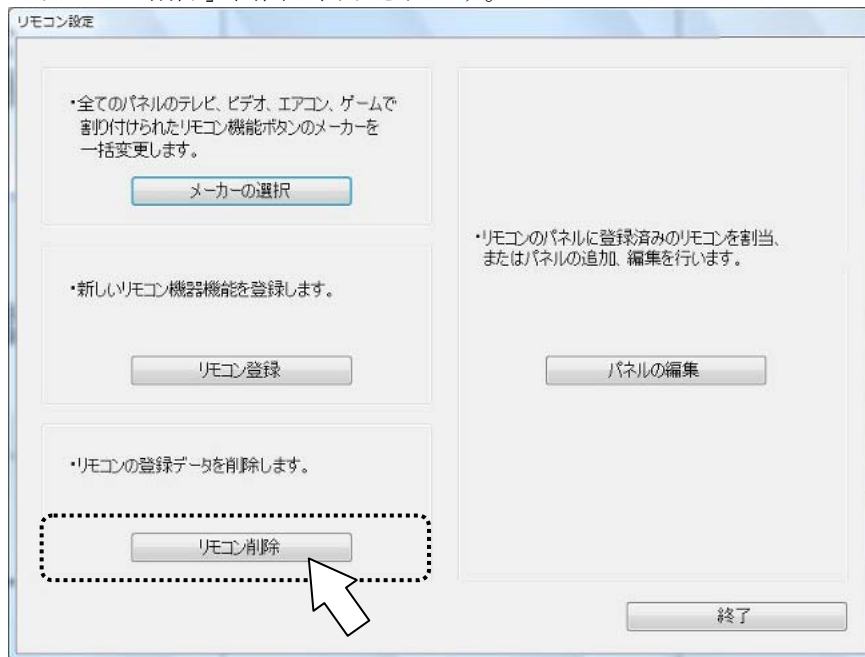
通常は、登録されたリモコンデータを削除する必要はありませんが、登録データの容量によってはまれに「伝の心」の起動時間が長くなる場合があります。この場合は、不要な登録データを削除してください。

ここでは、登録された照明器具のリモコンデータを削除します。

1) 「リモコン削除」画面の表示

「リモコン設定」画面で、**リモコン削除**ボタンをマウスでクリックします。

「リモコン削除」画面が表示されます。



2) 「メーカー名」、「機器名」、「ボタン名」を入力

削除したいメーカー名、機器名、ボタン名を選択します。



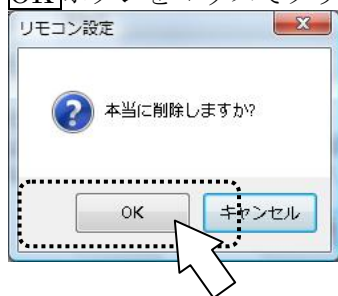
削除ボタンをマウスでクリックします。

削除しない場合は、**戻る**ボタンをマウスでクリックすると、「リモコン設定」画面に戻ります。

3) 登録データ削除確認

「リモコン削除」画面で、**削除**ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されます。

OKボタンをマウスでクリックすると、「リモコン削除」画面で選択したデータが削除されます。



データの削除をやめる場合は、キャンセルボタンをマウスでクリックしてください。

5. なんでもIRの仕様

製品名	なんでも I R
型番	TIRRA-A01
PC インターフェース	USB 1.1 & 2.0 規格対応
インターフェース	USB Mini-B
消費電流	最大 500 mA (5V)
動作温度範囲	温度 0℃～40℃ 湿度 20～80% (ただし結露しないこと)
寸法	90(W)×90(D)×53(H)mm
質量	約 230 g

- 「なんでも IR」はテクノツール株式会社の製品です。
- 「なんでも IR」の仕様、本マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。

意思伝達装置 伝の心 リモコン登録スタートガイド

第3版 2008年 12月

株式会社 日立ケーイーシステムズ

株式会社 日立製作所
コンシューマ事業グループ ソリューションビジネス事業部
アクセシビリティ推進グループ